

＜卓話：舞台朗読家 森 優子 様＞

卓話者 森優子さんの3つの怪談話

「子捨ての話」

一人の男が、余りに貧しいので赤ん坊が生まれる度に、妻には黙って川に捨てていた。そうして6人の子供が殺された。妻が7人目の子供として、男の子を生んだ時には、生活がだいぶ楽になっていた。男はその子を育てることにした。ある月の美しい晩、男がその赤ん坊を抱いて庭に出て、思わず「ああ、今夜はめずらしいええ夜だ」と口にすると、赤ん坊がじっと男の顔を見つめながら、大人のような口ぶりで「お父つつあん、あんたがしまいにわたしを捨てなすった時も、今夜のように月のきれいな晩だったね」と言って、それきり黙ってしまった。男は僧になった。——子を捨てるという重大さを表現。

「水飴を買う女」

中原町に、水飴を売っている小さな飴屋の店があった。水飴というのは、麦芽からつくった琥珀色の糖液で、乳のない子あたるものである。

この飴屋へ、毎晩、夜が更けてから色の青ざめた女が白い着物を着て、水飴を一厘買いにくる。飴屋は、女があんまり痩せて、顔の色が悪いものだから、不審に思って、親切にたびたび尋ねてみたが、女は何も答えない。

とうとう、ある晩のこと、飴屋は物好きに女のあとをつけて行ってみると、女が墓場へ帰ってゆくので、飴屋は怖くなって家へ戻ってきました。

そのあくる晩、女はまたやってきたが、その晩は水飴は買わずに、飴屋に自分と一緒に来てくれとあって、しきりに手招きをする。そこで飴屋は、友達と語らって女の後について墓場へ行ってみた。

とある石塔のところまでくると、女の姿がぱっとかき消えた。すると地面の下から、赤児のなき声が聞こえる。それから、みんなして石塔を起こしてみると、墓の中には、毎夜水飴を買いに来た女の骸（むくろ）があって、そのそばに、生きている赤児がひとり、差し出した提灯の火を見て、にこにこ笑っていた。

そして、赤児のそばには、水飴を入れた小さな茶碗がおいてあった。この母親はまだほんとは冷たくなならないうちに葬られたために、墓の中で赤児が生まれ、そのために、母親の幽霊が、ああして水飴で子供を養っていたのである。——母の愛は、死よりも強いのである。

「因果話」

不治の病に倒れた大名の奥方が、死に際に後妻として奉公人の雪子を勧めるという一見善意の物語として始まります。ところが、最期の見納めに庭の八重桜を見たいとあって、雪子に背負う格好をさせるや、奥方は「ほとんど人間業とも思えぬ力をふりしぼって」立ち上がります。おまけに雪子の肩越しに着物の下へ手を差し込み、その乳房をつかみ、「いやな声をたてて」どっと笑い出します。「とうとう願いがかなった」と奥方は叫んだ。「桜の花への願いがかなった。でも、それはお庭の桜の花への願いではなかった」

こう言いながら奥方は死んでしまいます。死んだ後も、手が乳房に肉ごとくっついたかのようにどうしても離れません。名医のアドバイスで、手だけ死体から切り落としますが、手は黒くひからびながらもその後も蜘蛛のように生き続け、毎晩丑の刻になると乳房をひつつかみ、雪子を責めさいなむのでした。やがて雪子は托鉢の尼僧となります。——再婚の妨害と雪子への復讐こそがはじめからの奥方の無意識的願望



国際ロータリー第2790地区第12分区

# 松戸北ロータリークラブ



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

## 第2022回 例会 2014年8月5日(火)

- 国際ロータリー会長 ゲイリー・C.K. ホアン
- 第2790地区ガバナー 宇佐見 透
- 第12分区ガバナー補佐 高崎 信昭
- 松戸北ロータリークラブ会長 崎谷 延好
- 松戸北ロータリークラブ幹事 大川 隆永
- 例会日 - 毎週火曜日12:30より (第1例会18:30)
- 例会場 - 松戸市八ヶ崎1-10-6 びわ亭
- 事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サライズ ハイッ101
- TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910
- Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

# WEEKLY REPORT

## <第2022回：例会プログラム>

17:30	第2回 理事会	
18:30	点鐘	崎谷延好会長
	国歌並びにロータリーソング斉唱	
	【♪君が代 ♪奉仕の理想】	
18:33	お客様紹介	小澤盛明会長エレクト
18:35	会食	
18:55	例会再開	
	会長挨拶・理事会報告	崎谷延好会長
	幹事挨拶・報告	大川隆永幹事
19:00	卓話	舞台朗読家 森 優子 様
19:20	【委員会報告】	
	■出席・親睦活動委員会	高橋一彦委員長
	諸事お祝（お祝対象者 6名）	
	■社会奉仕委員会	平田洋一委員長
	本日の社会奉仕基金発表	
	■ニコニコ委員会	三村藤明委員長
	本日のニコニコ発表	
19:30	点鐘	崎谷延好会長

## <会長挨拶・報告：崎谷延好会長>

皆様こんばんは。夕方になっても30度上回り少し動いただけで汗ばんでいきます。体調維持には充分ご注意ください。



本日理事会があり、そのご報告をいたします。

1. 先日来退会届が出ておりました高橋進、佐藤正之両会員の件ですが、有志の会員も含め留意説得に努めましたが、退会の意志固く大変残念ではございますが、この度退会が受理されました。
2. 地区よりガバナー候補者推薦の依頼がございましたが、当クラブでは見送るという結論に達しました。
3. 松戸まつり協賛の依頼が参りました。これは昨年同様¥10,000を支援し、今年度も同額を社会奉仕委員会から拠出することといたしました。
4. 初頭に申し上げた高橋進会員の退会に伴い所属の青少年奉仕委員会の副委員長に大川高明会員を推薦したところ、満場一致で賛成との事でご本人にも快諾して頂き、石井新一委員長、池田委員と共に活躍していただく事となりました。

## <幹事報告：大川隆永幹事>

ロータリー一囲碁同好会日本支部より「第13回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届いております。

日時 2014年10月11日（土）09：30登録受付 10：00開会式 17：00表彰式  
 会場 日本棋院会館（東京・市ヶ谷）1階対局場  
 登録料 7,000円（昼食代、賞品等含む）  
 参加ご希望の方は、私までご一報ください。

# WEEKLY REPORT

## <8月の諸事お祝い：出席・親睦活動委員会：高橋一彦委員長>



会員誕生日  
 大塚精一会員 8月6日  
 石井新一会員 8月10日  
 高橋一彦会員 8月17日

夫人誕生日  
 正司 進会員（好江様）8月14日



結婚記念日  
 崎谷延好会員 8月22日  
 大川隆永会員 8月27日



## <ニコニコ委員会：吉田俊一副委員長>



- 石井新一会員：とうとう80才になっちゃいました。まだまだ元気にガンバります。サキヤにゴルフは負けません。
- 崎谷延好会員：夏に結婚式をあげるヤツは変わり者と言われました。会長、幹事で変わり者になってしまいました。
- 高橋一彦会員：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 大川隆永会員：結婚記念のお祝いを頂き、ありがとうございました。
- 正司 進会員：妻の誕生日のお祝いありがとうございました。帯状疱疹に成り、まだ痛いのでクラブのお手伝いが出来なくて申し訳ありません。
- 大塚精一会員：明日8月6日、広島原爆記念日で、満61才になります。ロータリークラブの皆様は年齢より若い方ばかりで、61才はまだまだ若いと改めて感じております。当面は苦手なゴルフにチャレンジしたいと思います。



### ■ロータリーの奉仕哲学「超我の奉仕」Service above self■

このServiceの意味は人のためにつくすこと。ビジネスでもServiceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながる。